

# わき

## 議会だより

第143号 2026. 5. 1



### なごやかに集まりました (すくすく計測相談会 & Baby'sカフェ)

和木町議会広報広聴常任委員会 E-mail: [gikai@town.wakilg.jp](mailto:gikai@town.wakilg.jp)



減額補正で1億4628万円……………p2  
和木町暮らし応援商品券1人1万3千円支給…p3  
歳入・歳出予算 45億8791万円を議決…p4~6  
特別委員会は議員報酬40%増額案に決定…p7  
一般質問4人……………p10・11

3月定例会

減額補正として 1億4628万円

DX推進事業5490万円、児童手当給付3210万円等が主な減額  
国からの地域未来交付金420万円を避難所改善に充当

3月定例会は、3月5日から19日までの15日間の会期で開かれ、一般会計補正予算は、歳出各費目の減額補正が主で、財政調整基金の繰入金が1億8810万円の減額となりました。

国の地域未来交付金(地域防災緊急整備型)420万円を活用した避難所環境改善事業に取り組む経費841万円や、消防ポンプ車両購入費用4055万円が追加計上されました。一般質問では、4名が登壇し、町政を問いました。

補正予算

※一般会計

\*予算総額は歳入歳出の総額をそれぞれ1億4628万円減額し、49億1598万円とする。

問 補正額が大幅な減額になつている理由は。(上田議員)

答 物価高騰を見込み予算を取つていたのと国のDX推進事業が技術者不足により翌年度に繰り越されたためなど。

\*避難所施設への防災備品購入 841万円

問 増額理由と備品の購入の内容は。(上田議員)

答 国の補正で令和7年度に計上して令和8年度に整備

をするため。

自動ラップ式トイレ10個、ポータル電源5セット、簡易ベッド60台、また1人から数人が入れるテント型のパーティション60個など。

\*東出張所へ配備するポンプ車両 4055万円

問 岩国地区消防組合負担金の増額理由は。(上田議員)

答 東出張所に配備されるポンプ車両が今年納車されたため。

問 令和6年度から決まっていたが令和7年度に補正予算で計上する理由と地方債の増額理由、額の違いの理由は。(明本議員)

答 岩国地区消防組合で一括購入する予定だったが協議し、地方交付税との関係で負担割合に応じて起債をして購入と

なつた。

和木町の負担金は4697万4千円で起債対象経費が4112万円、対象外が584万8千円で起債が4110万円となつた。

\*敬老金の減額 105万円

問 敬老金の減額理由は。また対象と金額は。(嘉屋議員)

答 予算で1033人見込んでいたが、2月末で963人であったため。75才から79才まで年額2万4千円、80才以上は年額3万6千円である。

\*認定こども園の臨時職員の確保が困難 減額1千万円

問 認定こども園の減額理由と運営状況は。(嘉屋議員)

答 加配の保育教諭を8名見込んでいたが、5名に留ま

た。また、採用を予定していた臨時職員が確保できなかった。ローテーションを組んで無理のないよう運用している。

\*和木町ごみの量が減少 減額2百万円

問 一般廃棄物リサイクル料委託料の2百万円の減額の理由は。(嘉屋議員)

答 粗大ごみや金属不燃ごみに含まれている硬質プラの排出量150トンの見込みが110トン、プラマーク類85トンの見込みが71トンとなつたため。



和木町のゴミ収集に使用されるパッカー車



\*緑ヶ丘団地の一部を宅地として造成

問 土木費と住宅費が繰越し明許になつている理由は。(嘉屋議員)

答 令和6年度に緑ヶ丘団地第1棟用地の一部を宅地として造成した箇所の用地測量、境界確認で国・県への確認手続きに時間を要したため。

\*蜂ヶ峯公園有料施設使用料 減額5百万円

問 蜂ヶ峯公園有料施設使用料の減額になつた理由。(灰岡議員)

答 週末や祝日・祭日の悪天候や、夏・秋の猛暑により有料施設の利用減少で減額となつた。また、近隣の大規模遊具施設を備えた公園へ来園者が分散したため。

\*工事業費増額 197万円

問 急傾斜地崩壊対策事業負担金が増えた理由は。(上田議員)

答 昨年度より工資金額が上がつたため。

問 補正での計上理由は。(嘉屋議員)

答 山口県が今年度事業で予算執行の予定で、それについての請求となるため。

**\*児童手当給付事業**  
減額3219万円

**問** 児童手当給付事業が減額になっている理由は。(明本議員)

**答** 令和6年10月に制度改正があったが、令和7年度予算作成の段階で、見込み額が確定しなかったため、多めに予算を組んだことが原因。  
第1子の捉え方が、高校生までだったのが大学生までとなり、把握が困難であった。また、高校生の中で親が公務員については所属庁支給となっており、把握が出来なかったため。

**\*町内事業所で所得増**  
2636万円

**問** 法人税が増額となっている理由は。(明本議員)

**答** 円安で歳入金額の利益拡大や物価上昇により、利益の増大・増加となった。町内129事業所の中で48事業所で所得の増加があったため。

**\*国民健康保険特別会計**

・歳入歳出それぞれ423万円を減額し、予算総額7億268万円とする。

**\*介護保険特別会計**

・歳入歳出それぞれ324万1千円を減額し、予算総額を5億4323万円とする。

**問** 介護給付費の増額理由は。(上田議員)

介護報酬の増額改定があり、介護職員の処遇改善加算や物価高騰に対応した介護報酬の増額がおこなわれた。また、介護認定で高齢年齢が増えたことで、サービスが使われたと分析している。

**\*高額医療費が増えている**  
120万増額

**問** 高額医療合算介護サービス費が増額した理由は。(上田議員)

**答** 申請が遅れると翌年度に申請をすることになるが、今年度も前年度対象の方が多く申請され、予定していた予算を先に使ったこともあり、今年度対象の方の費用を上乗せして計上した。

**問** 地域包括支援センター会計年度職員報酬が、減額となった理由は。(上田議員)

**答** 採用したい方は有資格者であり、他の市町、事業所においても取り合いになっており採用できなかった。

**問** 取り崩しが1280万円の減額となっているが、介護給付費準備基金積立金の残額は。(上田議員)

**答** 令和6年度の残高に補正を加えると、令和7年度の残高は1億2462万円となる。

**問** 後期高齢者医療特別会計・歳入歳出それぞれ153万円を減額し、予算の総額を1億

1968万円とする。  
**問** 後期高齢者医療保険料負担金が428万円の増額となった理由は。(上田議員)

**答** 広域連合の提示額と町の見込み額に補正をしたため。



グラウンドゴルフを楽しむ皆さん

**\*簡易水道事業会計**

**問** 和木地区水道使用料が300万円の増額になった理由は。(嘉屋議員)

**答** 以前の使用水量から計算しているが、令和5年度に料金改定があり、使用水量の減少幅を少し多めに加算したことによる。



**「町政運営における町長の発言に関する陳情」に対する委員長報告**

職員有志一同から提出された「町政運営における町長の発言に関する陳情」では、町長が「報告がなければ、何か起こった際は、その方に責任をとってもらいます。」と発言した。これは、捉えようによっては「責任の押し付け」ではなく、組織における「報・連・相」の重要性を説いたものという見方もできるが、33年間行政に携わってきたという坂本町長の発言としてみるならば、いささか不適切であったという印象は拭えない。発言は、根底に「責任を回避したい」という意図がある」とも受け止められかねないだけでなく、ハラメントに値すると言っても決して過言ではなく、誠に慎むべきであろうと感じた。

当該発言については、町長から既に撤回及び謝罪がなされていることを確認した。しかしながら、町政を担う組織の長として、その発言が職員や町政運営に与える影響は決して小さくないことから、改めて発言の真意及び監督責任に対する認識について十分な説明がなされるとともに、今後職員が安心して職務に専念できる職場環境の確保に向け、適正な労務管理の徹底を求める。

令和8年  
第9回  
臨時議会

1月26日に臨時議会が開催され報告2件、議案1件が提出され議会は全会一致で可決しました。

物価高騰対応子育て応援手当事業  
2280万円

**問** 事業内容と支給方法は。(上田議員)

**答** 児童手当を受けている方が対象で高校生以下1人2万円、1100人を見込んでおり、申請不要のプッシュ方式で2月下旬に口座に振り込まれる。

和木町暮らし応援商品券事業  
8129万円

**問** 1人1万3千円の商品券を配布されるが、支給方法と町からの繰入金は。(上田議員)

**答** 支給方法は、郵便局のゆうパックで各家庭に配布予定で、財政調整基金からの繰り入れて1164万円。

**問** 全国共通商品券の利用はできないか。(嘉屋議員)

**答** 町としては、和木町の経済を回し、地元企業を大事にしたい。

**問** 支給時期はいつごろになるか。(灰岡議員)

**答** 5月1日よりの配布開始で、半年間の10月までの利用を見込んでいる。

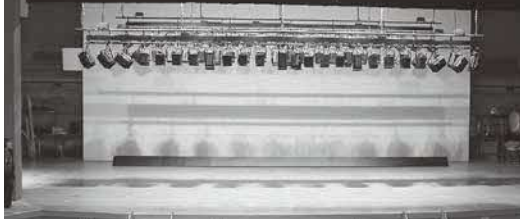
**問** 今回の商品券の利用率見込みは。(津島議員)

**答** 前回は95・6%となっていることから95%前後と見込んでいる。

# (対前年度比2.0% 8819万4千円の増額)

## 米空母艦載機部隊配備特別交付金を使う 主な事業

文化会館舞台照明器具改修工事  
1億3585万円



町道駒ヶ迫鍛冶屋作  
り線改修工事  
3500万円

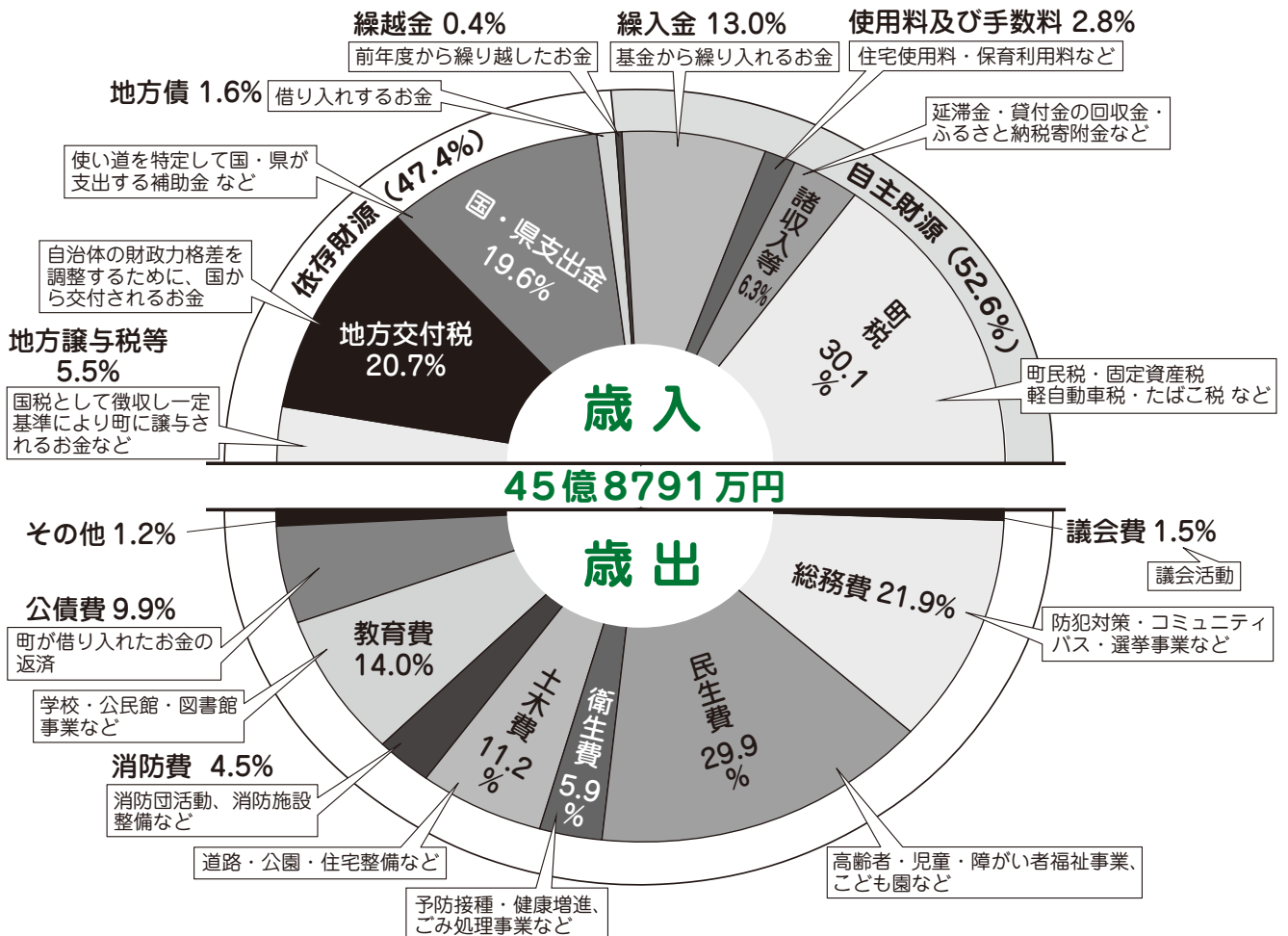


## 石油貯蔵施設立地対策等補助金を使う 主な事業

消防団ポンプ車（基金積立）700万円



テニスコート改修工事（基金積立）  
3000万円



# 歳入・歳出 45億8791万円

※財政調整基金繰入金（貯金の切り崩し）4億9931万円にて、歳入・歳出の収支を合わす。

※町債（借金）7100万円・公債費（借金返済）4億5327万円で、財政の安定化に向かう。

※米空母艦載機部隊配備特別交付金2億5000万円は、令和7年度に続き給食センター建替えの基金に積めず、将来に不安を残す。

## 予算審議

**\*和木町公用車使用料**  
230万円

**Q** 公用車リース料の内訳は。（中村委員）

**A** 公用車7台分で町長車、出張車3台、税務課乗用車1台、軽自動車2台となっている。

**\*物価高騰により上昇**  
3572万円

**Q** 総合行政システム機器リース料の増額理由は。（上田委員）

**A** 更新が必要となりリース料の増額、機器類の単価上昇、また導入、設置費用による人件費の上昇が加わったため。

**\*セキュリティ強化で情報管理の安全対策**  
9万9千円

**Q** 入室管理システム設置工事に、どのようなセキュリティ管理ができるのか。（明本委員）

**A** ICカードを用いる入室方法に変更となり、カード所有者のみが入室できることになる。誰が、いつ入室したかを厳格に把握でき、情報管理が強化される。

**\*町財政に貢献150万円**

**Q** ふるさと納税事業でお礼品の開発の状況は。（上田委員）

**A** 新たに電子レンジ炊飯土器、はちみつ、県や市町の共通返礼品で、周防大島町産イリコ、防府市産西京ハモなどが加わった。

**\*国の対策による地方公共団体情報システム改修業務**  
8305万円

**Q** DX推進事業費が予算減額になっているが、問題はないか。また、和木町の負担割合は。（三分一委員）

**A** 令和5年度から進めており、8年度は残りの一部を実施することから特に問題は無い。財源は、福祉医療や住宅など国の施策でない機能以外は、全額が補助対象となっている。

**\*人口減少対策として効果的**  
402万円

**Q** 住宅建設奨励事業の利用件数と今後の予定は。（上田委員）

**A** 平成12年度から令和6年度の25年間で608戸、年平均24戸が建っている。人口増とはなっていないが、和木町に住宅を建設する判断となっていることから引き続き継続する。

**\*地域福祉にとって重要な民間団体**  
2388万円

**Q** 社会福祉協議会補助金は、基金の取り崩し後、収入増が見込めない中で補助金は増えていくが考えは。（灰岡委員）

**A** 社会福祉協議会は社会福祉活動を推進する営利を目的としない団体で、性質上、収益事業は制限される部分がある。高齢者福祉計画策定において委託内容を検討し、委託業務と補助金のバランスをとっていく。

**\*高齢者が増加し負担が増えていく**  
3219万円

**Q** 敬老金支給事業で扶助費が増えているが町長の考えは。（嘉屋委員）

**A** 高齢者の方に対しての敬老の意を表し、福祉の増進に寄与することを目的としており、財政が厳しさを増す中であるが、可能な限り継続する。

**\*難聴の高齢者にとって朗報**  
48万円

**Q** 高齢者補聴器購入費用助成の内容は。（上田委員）

**A** 10月からの開始を目指し、対象は65才以上で補聴器装着が必要であると医師が認められた方となり、補聴器購入に対し、3万円を上限とする。

**\*子どもの育ちを応援する事業**  
223万円

**Q** こども誰でも通園制度事業の内容は。（中村委員）

**A** 親の就労状況に関わらず、0歳6か月から2歳の未就園児が、時間単位で月10時間まで利用できる新たな制度。

**\*早期発見に効果**  
25万円

**Q** 新生児聴覚検査委託料の申請状況は。（上田委員）

**A** 新生児や乳幼児の聴覚障害を、早期発見し、早い段階で適切な対応をする。令和6年度の開始以降100%を維持している。

**\*町内の道路整備**  
7300万円

**Q** 町道改良工事の内容と時期を問う。（森脇委員）

**A** 工事は2カ所で、町道宮掛地蔵まで、10月以降予定。町道駒ヶ迫鍛冶屋作り線（つつじヶ丘団地入口から蜂ヶ峯公園アプローチ広場方面）10月以降予定。

**\*公共下水道事業**  
1億2355万円

**Q** 公共下水道事業会計負担金と公共下水道事業会計補助金の内容は。（森脇委員）

**A** 負担金は、雨水処理にかかる費用を一般会計が公費として負担するために繰り入れる資金で、補助金は給与相当額及び減価償却費を充当するため補助金として、一般会計が負担する。

**\*和木町の観光資源 5870万円**

**Q** 蜂ヶ峯公園清掃委託料の内容と蜂ヶ峯公園整備工事の内容は。  
(灰岡委員)

**A** 清掃委託料は公園内の草刈り、剪定、伐採、除草などで、年間延べ770人役となる。整備工事の内容は、アスレチックでは毎年点検しており、今回はロープの交換修繕等。ミニSL客車は、車軸交換を行う。

**\*公営施設解体工事 1155万円**

**Q** 緑ヶ丘団地解体工事設計業務委託料の内容は。  
(森脇委員)

**A** 解体に係る費用、廃材の量や運搬費・処分費などに係る費用を廃材の種類ごとに算出し、発注用図面の作成などを行う。

**\*解体が始まる旧幼稚園 110万円**

**Q** 旧幼稚園アスベスト含有調査・分析業務委託料の内容は。  
(灰岡委員)

**A** アスベストの有無で解体費用が大きく異なることから、まずは、園舎のアスベストの調査を行う。

**\*小学校に新遊具設置 84万円**

**Q** 遊具設置工事ではなぜゾーンになったのか、また補助金は。(三分一委員)

**A** 町長が、こども園、小学校、中学校を訪問し、子どもたちと直接生の声に耳を傾けて意見交換を行い決定した。町の単独事業で補助はない。

**\*小学校の備品購入費 2695万円**

**Q** 小学校の備品購入費の内訳は。  
(明本委員)

**A** タブレットPC379台、卓上糸のこ4台、ポーターボール台2組、音楽室CDプレーヤーである。

**Q** 教科書がデジタル化され、ランドセル重量の軽減になるのか。(三分一委員)

**A** デジタル教科書が配布されているのは、5・6年生の算数と英語、中学校の英語のみでありランドセルの重量が軽減されることにはつながらない。

**\*中学校の備品購入費 1636万円**

**Q** 中学校備品購入費の内訳は。  
(明本委員)

**A** タブレットPCを220台、電子ミシン8台、電子黒板2台を購入予定。

**\*新しい体験を構想 69万円**

**Q** SUP体験委託料の内容と実施時期は。  
(森脇委員)

**A** SUP体験(スタンドアップパドル)は、ボードの上に立ち、パドルを漕いで水面を進むウォータースポーツで、インストラクターによる安全確保を行った上で、小瀬川河口部

での実施を予定。(参加者30人予定)



**\*災害時や利用者へ便利 131万円**

**Q** 総合コミュニティセンターWi-Fi環境工事の実行時期は。  
(森脇委員)

**A** 各階に2台を設置し、4月に入り起工予定。

**\*町民の文化向上 110万円**

**Q** 文化振興事業補助金の内容。文化協会が開催するキットフトオトコンテスト、WAKI・コンサート、和木町絵画美術展覧会への補助金。

**\*文化会館の長寿命化 1億4119万円**

**Q** 文化会館改修工事と個別空調機設置工事の内容は。  
(上田委員)

**A** 文化会館改修工事は文化会館舞台のサスペンションライト、フロントサイドライト、シーリングライトをLED照明への交換と屋上の防水塗装やドレンの交換。個別空調機器設置工事は、館内の講習室に個別空調機を2台設置する。

**\*夏休みに大人気 220万円**

**Q** 美術館イベント事業の展示委託料は何の展示か。  
(明本委員)

**A** 主に小学生を対象とした夏休み子ども向け展示で、平成23年から行っている。令和6年はタイナソールワールド、令和7年はトレインひろばなどである。



トレインひろば

**\*これから始まる給食センター整備事業 2185万円**

**Q** 町営住宅6棟の取り壊し予定や入居者の転居状況は。  
(灰岡委員)

**A** 移転先は決定しており、本年度中に移転を完了する予定。

**Q** 給食センター整備事業は、単独事業として行うのか、また何人の配膳予定か。  
(明本委員)

**A** 基本計画策定時から単独事業として整備費用を試算

している。最大で900食を提供できる規模の給食センターを計画している。

**Q** 米空母艦載機部隊配備特別交付金が給食センター建設基金に積み立てられていないが大丈夫か。  
(明本委員)

**A** 給食センター建設基金へは令和9年度から令和12年度の4年間で10億円を積み立てる。充当しきれない部分は地方債を活用することとしている。

**予算総括質問**

**◆灰岡**  
人口減少対策に対する町長の考えは。

**A** 人口減少を緩やかにすることを念頭に、持続可能な住みやすい町へ施策を推進する。

**Q** 現状、財政の厳しいなか、10年先の財政運営の見通しは。

**A** 国・県からの交付金等を有効活用し、一般財源に頼らない財政運営を心がけ、安定的な財政基盤を維持していく。

**Q** 蜂ヶ峯公園や公共交通の運営見直しが必要では。

**A** 公園は基本的に今のスタンスを維持する。バスに関しては、現サービス水準を維持し、時代やニーズに対応した公共交通を実現する。

# 議会改革特別委員会 中間報告

議会は「議会改革特別委員会」を設立し、議員定数及び議員報酬のあり方を検討しています。  
委員会は既に報酬の増額要望を出している周防大島町議会を視察訪問し、協議の内容や問題点などの実情を研修しました。

## ※和木町の過去の議員定数と報酬の状況

議員定数：平成10年 16人 ⇒ 令和8年 10人  
議員の報酬：平成10年 216,000円 ⇒ 令和8年 216,000円

## ※28年前の賃金状況と現在

最低賃金：平成10年 623円 ⇒ 令和8年 1,043円 (67%アップ)  
職員の初任給：平成10年 174,200円 ⇒ 令和7年 227,500円 (30%アップ)  
(大卒)

※特別委員会での報酬増額暫定案

月額40%増額案

216,000円 ⇒ 302,400円 今後、特別職報酬等審議会で審議される予定です。

### 〈各委員の意見〉

○議会に出席することだけが、議員の仕事であるかのような印象を持たれており、議会前の情報収集や町内外からの要望、相談等活動内容は過去とは比較にならないほど多い。

○市議会と比べ活動量や仕事量に大差ないにもかかわらず、予算規模や人口等の差だけで、一般的に町村議会議員報酬は市議会議員の2分の1程度であることに違和感がある。

○過去27年間、一度も報酬が改定されていないことは、物価上昇や最低賃金の上昇を考慮すれば実質的には後退していると言わざるを得ない。27年間で最低賃金は6割以上上昇。

○低額な報酬は、新たな立候補者が出ず、無投票選挙につながる恐れがある。

## 議員の学校

2月より「議員の学校」が開催され、5人の受講者が議員になるための「いろは」を学びました。講座内容は議会と行政の関係から、議会の役割や議員の仕事など多岐に渡り、熱心な意見が交わされました。

今後も「議員の学校」は継続予定です。

- 第1回「議会のしくみ・議員の役割」
- 2回「議会運営委員会を傍聴する」
- 3回「会議のしくみと議事日程」
- 4回「議会の権限は」
- 「幼稚園跡地の活用は」
- 5回「和木町の財政を考えてみよう」



### 議員報酬に関するアンケート

- 【質問】現在の議員定数10名についてどう考えますか  
①現状が良い  
②増やす  
③減らす
- 【質問】和木町では議員報酬が28年間変わっていません。現状21万6千円の報酬をどう考えますか  
①上げるべき  
②下げるべき  
③そのままが良い
- 【質問】あなたが議員になるなら報酬はどのくらい必要ですか  
①15万円～20万円  
②20万円～30万円  
③30万円～40万円
- 【質問】町議会は3月・6月・9月・12月に開催しています。知っていますか？  
①和木チャンネルで観たことがある  
②議会だよりで読んだことがある  
③知らなかった

アンケートはこちら↓



## 編集後記

やっと少しずつ暖かくなり春の到来を感じています。3月3日の事ですけど、今年初めて鶯の鳴く声を聴きました。私事ですが、この3月で瀬田の大谷地区に引越してきて1年になります。和木町に住んで今年で12年になるのですが、来た当時の大谷地区の3月は田んぼにレンゲ草が咲いていて、とても綺麗なところでした。今はレンゲを見る事が出来なく、田んぼも少なく、荒れた場所が多くなり残念ですが、まだ春には梅や桜、モクレン、梅雨にはアジサイ、秋には栗や柿など自然環境がとても豊かで日当たりがとても良い土地です。たまにイノシシやタヌキ、イタチなどもみかけます。去年瀬田川では、蛍が本当にきれいでたくさんの方が見に来ていました。瀬田地区や関ヶ浜地区には、まだ残せる山里がありますので、大事にしていきたいといけません。私も微力ですが役立てればと思う日々です。

(上田文二)

発行責任者

議長 兼 本 信 昌

広報広聴委員長

森 脇 明 美

広報部

上田 文二 中村 充子  
明本 光弘 三分一 淳

# 事項



※大竹商業施設への買い物サービスを継続要望

※議員の地域行事への参加要請を

## 民生建設常任委員会

蜂ヶ峯公園への避難が  
しやすくなる

**問** 県道蜂ヶ峯線の工事の進捗状況は。

【小林委員】

**答** さくら遊園地付近の工事については、3月で完成と聞いている。瀬田側の工事については、令和8年12月末までの工期となっている。

粗大ゴミの処理が  
しやすくなった

**問** 粗大ゴミが処理場へ直接搬入になったが状況は。

【森脇委員】

**答** 令和6年4月から粗大ゴミの手順をクリーンセンターへ直接搬入に変更した。

現状は、スムーズに運用されている。件数、搬入量が増加しているが、その分、個別収集やゴミステーション（金属、粗大、ガラス）の回収量が減少した。ゴミの総搬入量は、20年前と比較して47%減となっている。

**問** 高齢者宅に直接収集の普及率は。

【森脇委員】

**答** 開始時の令和元年の対象者は7名で現在は14名である（休止中2名）。

地域包括支援センターと連携し、まずは自助・互助を大切にし、既存のコミュニティが失われなように配慮する。

地元企業との連携

**問** ENEOSとの連携事業エネマリンを使った実験の状況と今後は。

【森脇委員】

**答** 5丁目の用水路では悪臭の軽減が確認された。アサリの肥育実験では、貝類の成長を促進させる可能性を示したが、数年にわたる検証が必要。

沖合での藻場の生育実験、下水道管の劣化防止実験でも、一定の成果があがっている。一連の実証実験は令和7年度で終了となる。今後、将来的な商品化や事業化については、ENEOS中央技術研究

所で、採算性や事業価値を検討すること。麻里布製油所は、引き続きアサリ漁体験学習などには地域貢献活動として協力する意向。

70歳以上、障害のある方に買い物サービス

**問** 瀬田、関ヶ浜地区で社会福祉協議会が、令和7年12月から開始した大竹市商業施設への無料送迎サービスは令和9年3月31日までとなっている。期間終了後の方針は。

【森脇委員】

**答** 社会福祉協議会の事業のため、町の方針はない。この取り組みが継続されることを町も期待している。



買い物サービス「わきくる」車

県の産後ケアよりも活用しやすい

**問** 県の産後ケア事業と町の産後ケア事業との違いは。

【灰岡委員】

**答** 県の事業も町の事業も助産師が母親への保健指導や栄養指導、心理的ケア、授乳指導と乳房ケア、育児手法の指導、相談など実施内容は同じだ。

県はホテルや旅館を活用し、母親の心身の癒やしや幸福感に着目しているが、和木町は産後ケアそのものを目的としている。細かい項目において、違いがある。

対象者では、県は産後4か月から、町は産後直後から。回数も県は1回で、町は宿泊型7回・通所型7回・訪問型3回など違いがある。

町の観光施設

**問** 蜂ヶ峯公園の売上げ、利用者数が減っている。イベントなどは。

【嘉屋委員】

**答** 比較的大きなイベントの他にも、ワー

クシヨップや夜間のヨガなども開催されている。公園の特性を活かしたイベント開催について、検討していく。

**問** 公園の設備、公園器具備品はそのままよいか。

【嘉屋委員】

**答** 蜂ヶ峯公園は、蜂ヶ峯総合公園管理協会が指定管理者として管理運営している。夜間営業など可能だが、人員配置など調整が必要。ローラー滑り台へのリフトなどについての検討はしていない。

公園管理協会や地域振興協会と連携し、多くの方に来ていただけるよう努めていく。



高齢者にはきついローラー滑り台上り口

# 常任委員会審議

## 総務文教常任委員会

### 自転車用ヘルメットの補助

**問** 和木町の自転車用ヘルメット購入の補助金は、【中村委員】

**答** 和木町では自転車を利用する和木中学校生徒にヘルメット一個かつ一回限り、千円を上限で補助をしている。一般町民への補助制度はない。



### 中学校の部活動が難しい

**問** 中学校の部活から地域移行（地域展開）の現状は、【上田委員】

**答** ソフトテニス部では、令和5年度途中から部活動指導員が1名配置され、日常練習での技術指導のほか、対外試

合にも帯同している。他の部活動は、令和13年度の完全地域展開に向けて推進していく。

### 図書館の利用

**問** 町図書館・学校図書室の利用状況。【兼本委員】

**答** 町図書館の利用者数は令和6年度14980人。貸出冊数、一般書25168冊、児童図書24727冊。小学校図書館の利用者は年間10260人程度で貸出冊数は35807冊（R6）。中学校、図書館の利用者は年間2137人程



読書環境の整った中学校図書室

度で貸出冊数は1431冊（R6）。夏休みの開放は、小中学校とも行っていない。

### 議員の地域参加について

**問** 議員の地域行事への参加制限はいつまで続くのか。【上田委員】

**答** 新型コロナウイルス感染症への移行後は、単にコロナ禍以前の姿に戻るのではなく、学校教育活動と教育的意義を改めて捉え直した上で、来賓の招待等の判断を行う。園・小・中学校への行事への参加を強く求められていることから、各園長・校長に伝えて検討してもらおう。

### 今後の町の方針

**問** 「和木町第6次総合計画」「まち・ひと・しごと創生総合戦略」のパブリックコメントの結果は、【三分一委員】

**答** 「和木町第6次総合計画」の閲覧回数

156回、パブリックコメント（0件）。「第3期和木町まち・ひと・しごと創生総合戦略」の閲覧回数163回、パブリックコメント（1件）。今後は十分な掲載期間を設けられるように留意する。

### 町への助言

**問** 和木町未来共創アドバイザーの詳細を伺う。【三分一委員】

**答** 陳内裕樹氏、小出泰久氏が令和8年1月1日付で委嘱。

陳内氏は行政のデジタル変革や業務の効率化と住民サービス向上へのデジタル技術の活用に関して、小出氏は教育DXの促進について支援と助言をいただく。

**問** 「広報わき」の表紙に掲載されている。担当職員が、忬度して表紙写真を選定せざるを得ない圧力はないか。【明本委員】

**答** 新たに坂本町長が就任したことから、町長の写真の掲載が増え

ているが、表紙を含め、広報担当者に圧力をかけられているようなことは一切ない。

**問** 副町長の任務遂行状況について伺う。【明本委員】

**答** 各課や部署との協議や地域行事、町外で開催される会議等にも積極的に参加している。今後も各種業務の把握や情報収集に努める。

### 子ども達からの要望

**問** 和木中学校の中学生からの予算要求については、【明本委員】

**答** 生徒の要望等については、生徒会（執行部会や総会）で協議され、学校の企画会や職員会議等で教育委員会への要求項目にあげるかどうかの校内査定が行われ、予算要求となる。授業に支障をきたすことがないように購入するよう指導している。

# 女性管理職の登用は

なかむら みつこ  
中村 充子 議員



町長 課長級の総数8名のうち、女性は3名

動画はこちら →



女性管理職の登用が国の数値目標を達成している和木町

**質問** 内閣府の調べに基づく都庁(東京都)の女性管理職の割合は2024年4月時点で18・3%が課長相当職以上となっている。

東京都は2035年までに女性管理職の比率を30%へ引き上げる目標を掲げている。地方公共団体の全国平均2024年度時点で、全国平均の状況は1割未満の自治体も多く、女性職員は増加しているものの管理職への登用は依然として男性中心の組織構成が色濃く残っている。和木町の女性管理職についてどのようにお考えか。

**町長** 女性管理職の登用については市町村職員の各役職段階に占める女性の割合の項目について「課長相当職」の女性の割合の目標が22%、「課長補佐職」においては33%の目標が示されている。

和木町においては、令和7年4月1日時点、課長級の総数8名のうち女性は3名で、女性の割合は37・5%。課長補佐級では総数18名のうち女性は5名で、女性の割合は27・8%、全管理職では総数26名のうち女性は8名で、女性の割合は30・8%となっている。和木町の課長相当職では国の数値目標を達成しており、県内市町の割合を上回る結果となっている。管理職の登用は男女の区別をすることなく、意欲や能力、適性など総合的な評価に基づき決定していくものと考えます。

# 選挙で掲げた3つの公約は

もりわき あけみ  
森脇 明美 議員



← 動画はこちら

町長 順調に進められている

**質問** 1つ目の「みらい会議」の進捗状況は。

**町長** 室内での会議にとどまらず、私自身が町内様々な所町全体を会議室と見立ててあらゆる方々と出会い、話をさせて頂く方向で「みらい会議」としたい。

**質問** 2つ目の組織改革の方針や計画は。

**町長** 柔軟でスピード感を持ち、町民の皆様の声に即応でき、信頼される行政組織へと進化させていくことを優先したい。

**質問** 3つ目の報酬を5%削減した活用は。

**町長** 令和8年10月から満65歳以上の軽度・中等度の難聴を抱える方々を対象に、補聴器購入費用の一部を助成する制度を開始することとする。

**質問** 寄付行為として法的に問題は無いのか。

**町長** 寄付行為として法的に問題は無いが、

**町長** 給与等が減額された場合、公職選挙法が規制するものではないので、寄付行為には当たらない。

**\*蜂ヶ峯総合公園の運営について**

**質問** 蜂ヶ峯総合公園を将来的にはどういう構想にしたいか。

**町長** 町の貴重な観光資源であり、バラ園やキャンプ場、広大なグラウンドに加え、ミニSLや観覧車、ローラー滑り台等の遊具施設も揃っている大変いい公園だと考えているが、開園から長い年月が過ぎ施設の老朽化も課題となっている。今後は施設の維持管理を適宜適切に行い、リニューアル整備基本計画に基づき更新を検討していく。



鳴き声がひびく恐竜の森

## 融雪剤等の取り扱いや役場への連絡などを確認、周知は

うえだじょうじ  
上田 文二 議員



町長 今後の対応は、広報等で周知していく

動画はこちら →



**質問** 2月10日の大雪により町内で多くの車が雪で動けなくなった事態が生じた。

大雪に備えた融雪剤、凍結防止剤の町内の実施状況は。

**都市建設課長** 安全対策として、交通量が多く平坦でない大和橋への散布、道路勾配がきつい、蜂ヶ峯団地への道路への散布を優先した。

**質問** 17年振りの大雪であり、雪や凍結に対する対策や役場への連絡する事などが十分に、町民へ伝わっていない。

融雪剤や凍結防止剤の取り扱いや役場への連絡などを町民に対して確認、通達できないか。

**町長** 最近で、10cm以上の積雪がな



Wi-Fiが使えるようになる  
コミセンと図書館

く、町民の方も対応等がわからないことがあった。

今後の対応については、広報、アイキャン文字放送、ホームページなどで周知をしていく。

**\*町内施設のネット環境について**

**質問** 総合コミュニケーションセンター、図書館へのネット環境整備は。

**教育委員会事務局長** 新年度予算で総合コミュニケーションセンターの各フロアに2ヶ所Wi-Fi機器を設置し、うち図書館内に1ヶ所設置予定。

## 町内に学習室を設置できないか

はいおか ひろみ  
灰岡 裕美 議員



教育長 新館入口のロビーと図書館内に学習コーナーがある

← 動画はこちら



**質問** 和木中学3年生の社会科学習に行き「公共施設を考える」班に参加した。

その中で中学生の切実な要望として近隣の大竹市や岩国市にあるような学習室を町内に設けてほしいとの声があった。静かな環境で集中して学習できる部屋を設置できないか。

**教育長** 図書館内に学習コーナーとして窓側に机と椅子13席、また小瀬川方面の入口ロビーには机と椅子6席を設置開放している。

**質問** 小瀬川側から入ったところの左側に部屋があるが、現在どのように利用しているのか。学習室に活用できるのではないか。

**教育長** ここは、現在古本バザーで販

売する除籍となった大量な古本や書籍を保管している。学習場所として提供するために、大量な書籍の保管場所を検討する必要がある。この視聴覚室は、管理者の目が届きにくい場所にあり、自由な出入りも可能であるため好ましくないと考える。

他の良い場所を検討したいと思っている。



町内に学習室を

その他の質問  
「公共交通【和木あいあいバス】の今後をどう考えるか。」

## 和木中学校卒業生に聞きました



**山田 蒼真さん**  
クラスの皆と過ごすことが、ずっと続けばいいと思う気持ち。



**藤本 菜々穂さん**  
3年間様々な経験をして、クラス皆で力を合わせる大事さを学びました。



**中川 麻都さん**  
3年間成長できたと思う。

**中川 梨都さん**  
たくさん努力をして、よい結果ができた。



**山中 琉羽さん**  
色んな人や環境に恵まれて無事に卒業できました。

**米重 莉音さん**  
3年間ずっと頑張って勉強や部活に励んできた。

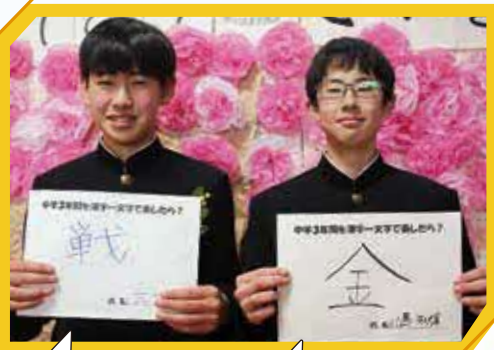
**松田 莉乃羽さん**  
最高の3年間でした。♡♡♡



**安田 将也さん**  
3年間友達や家族に愛された。



**米本 悠真さん**  
中学校3年間でたくさんのお事を努力してきた。



**武居 昇汰さん**  
受験とかこれから人生で戦っていく。

**小島 知輝さん**  
合唱コンクールで金賞を目指した。金は一番上なので上になりたい。



**佐藤 俊哉さん**  
3年間で一番委員会活動が輝いていた。



**齋藤 うたさん**  
色んな行事など皆と楽しく過ごせた。

**中島 杏珠さん**  
3年間で様々なことに挑戦し、たくさん成長できた。



**安村 梨菜さん**  
今まで皆と仲良く過ごしてきた深い思い。

